

## オススの校正ツル 15選の比較表

	① Enno	② Tomarigi	③ 日本語校正サポート	④ オンライン日本語校正補助ツール	⑤ 文章校正ツール (so-zou.jp)
価格 (税込)	無料	無料	無料	無料	無料
一度に校正可能な文字数	上限なし	40,000字	10,000字	100KB (約50,000字)	10,000字
提供形態	クラウド型	インストール型	クラウド型	クラウド型	クラウド型
動作環境	Windows、Mac	Windows10、Windows8、Windows7	Windows、Mac	Windows、Mac	Windows、Mac
セキュリティ対策 (クラウドの場合)	テキストデータをクラウドサーバー上に保存しない		公式サイトに記載なし	公式サイトに記載なし	公式サイトに記載なし
使用しているAPI			Yahoo!API	Yahoo!API	Yahoo!API
特徴	「,」「.」を使用する理工系文書や英語のスペルミスもチェックできる	係り受け関係を可視化する機能がある	チェック結果が表で出力される	助詞の抜け漏れや「い抜き言葉」を指摘してくれる	「ら抜き言葉」や二重否定などもチェックしてくれる

	⑥ プレスリリース校正ツール	⑦ PRUV	⑧ Konisimple Tools	⑨ リライトマーカー	⑩ チョイミテナー
価格 (税込)	無料	無料	無料	無料	無料 ※一部有料
一度に校正可能な文字数	20,000字まで (編集部調べ)	400字 (ユーザー登録すると20,000字)	10,000字まで (編集部調べ)	上限なし	5,000字
提供形態	クラウド型	クラウド型	クラウド型	クラウド型	クラウド型
動作環境	Windows、Mac	Windows、Mac	Windows、Mac	Windows、Mac	Windows、Mac
セキュリティ対策 (クラウドの場合)	公式サイトに記載なし	・テキストデータをクラウドサーバー上に保存しない	公式サイトに記載なし	入力内容の公開やアップロードはされない	・テキストデータをクラウドサーバー上に保存しない
使用しているAPI	Yahoo!API		Yahoo!API		Yahoo!API
特徴	指摘事項がジャンルごとに色別で表示される	辞書をカスタマイズできる	使用不適切な語や隠語など、チェック項目が豊富	多用、乱用されがちな注意語句をハイライト表示する	チェック項目を深刻度の高い順に色分けしてハイライト表示

	⑪ 文賢	⑫ Microsoft Word	⑬ Just Right!6 Pro	⑭ ATOK クラウドチェッカー	⑮ Press Term
価格 (税込)	●初期費用 11,880円  ●月額費用 2,178円/1アカウント ※まとめ買いの割引あり	●月額費用 594円～ ※年間契約 ※価格はプランにより異なる	●買い切り価格 51,700円	●初期費用 11,880円  ●月額費用 550円 ※ATOK Passport [プレミアム]の契約必須	●買い切り価格 33,000円 / PC1台
一度に校正可能な文字数	30,000字	上限なし	公式サイトに記載なし	10,000字 (2017年時点)	公式サイトに記載なし
提供形態	クラウド型	クラウド型 ※買い切りバージョンのOffice 2019はインストール型	インストール型	クラウド型	インストール型
動作環境	Windows、Mac	Windows、Mac	Windows10、Windows8	Windows、Mac	Windows10、Windows8
セキュリティ対策 (クラウドの場合)	・テキストデータをクラウドサーバー上に保存しない  ・SSL通信による暗号化			SSL通信による暗号化	
特徴	・辞書のカスタマイズや共有が可能で、チームでの利用に便利  ・アドバイス機能や文章表現機能など、人により伝わりやすい文章を書くための機能が充実	・Webページへの変換やワンクリック翻訳など、便利な機能あり  ・Officeアプリのサブスクリプションサービス「Microsoft 365」に契約するため、ExcelやPowerPointなども利用できる	・WordやPowerPointなどのアプリにアドインできる  ・辞書をカスタマイズできる  ・オプションで「共同通信社記者ハンドブック」や「医療辞書2010 for ATOK」を校正で利用できる	・「ビジネス文」「公用文」「表記揺れ」など、用途に応じた校正内容を選択できる  ・ATOK Passportとしての契約なので、ATOKのさまざまなサービスを受けられる	・文章を形態素単位で細かくチェックできる  ・辞書をカスタマイズできる  ・「記者ハンドブック」辞書が搭載されている  ・付属アドインを使用することで、Microsoft Office上での利用が可能

※上記は2021年8月時点での調査結果です。

© 文章作成アドバイスツール「文賢」マガジンより  
<https://magazine.bun-ken.net/970>